

創造・参加・実践
No.783

最新のJR西労組運動をチェックしよう!
JR西労組HP (<http://www.jrw-union.gr.jp>)

QRコード
LINE@
新規登録受付中
「友だち追加」から「ID検索」または
「QRコード」で登録!
@dzc0159s

JR西労組

WEST UNION

西日本旅客鉄道労働組合

〒530-0012 大阪市北区芝田2丁目1番18号
西阪急ビル9階
TEL 06-6375-9869(代)
FAX 06-6373-4133

発行責任者 羽野 敦之
編集責任者 白井 聖二



第2回賃金対策委員会を開催

冒頭、「安全」、「26春闘方針」等について挨拶する
羽野中央執行委員長

26春闘方針としての説明する
福本中央副執行委員長



議事に入り、第1回賃金対策委員会以降の経過として、西バス地本・中バス地本を含めた「時金」の獲得成果や、年末年始期間におけるJR西日本の利用状況について報告が行われた。

続いて議題では、連合およびJR連合の26春闘方針に加え、第30回賃金実態調査

を踏まえた、JR西労組としての26春闘方針案について説明があり、賃金要求の基本的な考え方や具体的な運動、春闘勝利に向けた総團結行動の方向性が示された。

各地本総支部からは、26春闘方針および要求項目に對し、エリア手当の改善、通勤手当、住宅補給金の増額、動物遺骸処理の支給対象拡

大、巡回旅費算定方法の見直し、各種手当の新設・増額など多岐にわたる意見が寄せられた。

また、技術センターや本区間接部門にも、より光が当たる制度改善を求める強い声が上がった。

JR西労組は、賃金昇進制度の見直しに向けた議論を再開した。かつてワーキングインベーション委員会内に、プロジェクトチーム(PT)を設置して検討を進めていたが、コロナ禍による業績悪化で活動を

休止していた。

近年、働き方の多様化や65歳以上の定年を導入する企業の増加を受け、定年延長を軸とした制度見直しが急務と判断した。

再始動となる第1回PTは、次期衆議院選挙への対応

賃金昇進制度等の見直しに向けたPT

定年延長を軸とした制度見直しが急務

JR西労組は、賃金昇進制度の見直しに向けた議論を再開した。かつてワーキングインベーション委員会内に、プロジェクトチーム(PT)を設置して検討を進めていたが、コロナ禍による業績悪化で活動を

に触れたうえで、「定年延長は退職金や賃金方針にも影響する。制度改善を視野に、組合員の声を反映した議論を

する。制度改善を視野に、組合員の声を反映した議論を

に触れたうえで、「定年延長は退職金や賃金方針にも影響する。制度改善を視野に、組合員の声を反映した議論を

する。制度改善を視野に、組合員の声を反映した議論を

する。制度改善を視野に、組合員の声を反映した議論を

26春闘へ向けて意思統一を図る 「ONE TEAM」で団結を!

「ONE TEAM」で団結を!

JR西労組は、これらの意見・議論を踏まえ、2026年1月29日(木)に開催される第44回中央委員会において、2026春季生活闘争方針および要求項目を決定する。

そして、JR西日本連合とともに、JR西日本グループ全体に波及効果をもたらし、「働き方の価値に見合った標準」の引き上げをめざす。

2026春季生活闘争を創り上げるため、全組合員が「ONE TEAM」で団結して取り組むことを確認した。

福岡地方本部執行委員会の小池あやは、次期衆議院選挙への対応

に、JR西労組は、これまで、支えてくださった

JR西労組は、これらの意見・議論を踏まえ、2026年1月29日(木)に開催される第44回中央委員会において、2026春季生活闘争方針および要求項目を決定する。

そして、JR西日本連合とともに、JR西日本グループ全体に波及効果をもたらし、「働き方の価値に見合った標準」の引き上げをめざす。

2026春季生活闘争を創り上げるため、全組合員が「ONE TEAM」で団結して取り組むことを確認した。

福岡地方本部執行委員会の小池あやは、次期衆議院選挙への対応

に、JR西労組は、これまで、支えてくださった

JR西労組は、これまで、支えてくださった

JR西労組は、これまで、支えてくださった